

男女平等EXPO高岡開催事業【高岡市】

総事業費

412 千円

交付金額

206 千円

地域の実情と課題

「男性は仕事を優先し、女性は家庭を優先すべき」という考え方は、依然として根強く残っており、本市が令和3年度に実施した市民意識実態調査での回答でもその傾向が見られた。男女平等・共同参画社会の実現のため、男女が互いを尊重し協力しあえる関係を築けるよう意識啓発の取り組みを進めていく必要がある。

事業の特徴

固定的性別役割分担意識の解消やワーク・ライフ・バランスの推進等をテーマとしたイベントを実施した。また、男性の家事・育児参加のきっかけとなる講座を4回開催した。

・男女平等EXPO高岡2023

講演会(テーマ:家庭での家事・育児分担)

ワーク・ライフ・バランス推進事業所の取組事例発表

・粋メンプロジェクト

男性の家事・育児参加促進講座を4回開催

事業の効果

参加者数は目標値に達しなかったが、男性の家事・育児参加促進について、参加者が活発に講師に質問をしたり、家庭でも実践していきたいとの感想などをいただき、参加者の意識啓発を図ることができた。

粋メンプロジェクトも参加者数は目標値に達しなかったが、普段あまり家事・育児を行っていない方の参加が多くあり、講座実施後のアンケートでは、「講座を機会に親子のつながりを深めれるのはとても良かった」「このような講座は男性の家事・育児参加のきっかけになる」との好評の感想が多かった。

目的・目標

【実績】EXPO参加者数 35人／定員50人

粋メン参加者数 81人／定員146人

EXPO高岡2023の参加者数は目標(定員)に達しなかったが、男性の家事・育児参加促進に向けて参考になったとの感想が寄せられ、EXPOを通じて意識の啓発を行うことができた。粋メンプロジェクトは、参加者の感想やご意見から、家事・育児への参加のきっかけとなり理解促進にもつながっている。

連携団体

「男女平等EXPO高岡実行委員会」

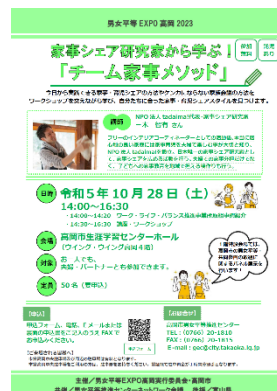
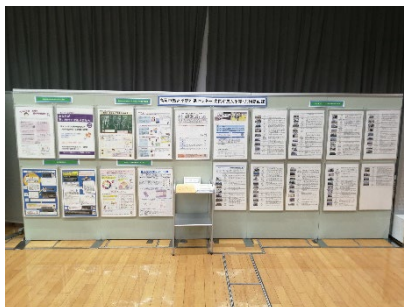
高岡市連合自治会、市各種委員会・協議会、高岡商工会議所、NPO、男女共同参画市民団体等

事業内容について男女平等EXPO高岡実行委員会にて協議した。事業実施時には、実行委員会委員及び構成団体と情報共有を行い、周知及び参加促進を図った。

今後の課題

今後は周知方法や申し込み方法を工夫し、参加者の増加につながるよう検討していきたい。

「家事シェア研究家から学ぶ！『チーム家事メソッド』」と題し、家族間での家事の共有や分担方法、コミュニケーションをテーマとした講演会及びワークショップを開催するとともにワーク・ライフ・バランス推進事業所の取組事例を発表した。



- ①「男女がともに活躍できる社会へ」と題し女性の活躍や男性の家事・育児等への参加促進について考える講座を開催。
- ②「お料理大好き！チャレンジクッキング」と題し父子で参加する料理教室を開催。
- ③「笑顔いっぱい ふれあい体操で遊ぼうよ！」と題し父子がふれあいながらできる体操やお子さんとの遊びを学び、お父さんの子育てに参加する意識を高める講座を開催。
- ④「家事シェア上級者家族はやっている 家事動線＆片付けの仕組みづくり」と題し、家事時間の短縮と家族観での家事の共有や分担に繋げる整理収納について学ぶ講座を開催。

